

付表2 平成 30 年度 当初要求 事業予算調書

付表2

平成 30 年度 当初要求 事業予算調書

一般 会計		2 款	3 項	7 目
-------	--	-----	-----	-----

所管課名	厚田支所地域振興課	予算事業名	厚田開村150周年記念事業補助金	区分	政策経費	重点施策	8 行政府設置150年事業の実施		
------	-----------	-------	------------------	----	------	------	------------------	--	--

関連所管課名	企画経済部企画課	事業名	厚田開村150周年記念事業	事業通番		総合戦略	非該当		非該当
--------	----------	-----	---------------	------	--	------	-----	--	-----

要求額 3,000 千円 ()		①事業の概要									
査定案		【目的】 旧厚田村110周年記念の際に埋められたタイムカプセルの発掘を事業の柱に、厚田開村150周年祝賀式、記念イベント等を通じて、現在厚田区に住んでいる人々が郷土の歴史を振り返り、厚田への更なる郷土愛を育むことを目的とする。									
【財源内訳】		【対象者】 厚田区民 他									
国庫支出金 ()		【実施内容】 厚田開村150周年記念事業									
道支出金 ()		①タイムカプセル発掘 → H30. 10月中予定。発掘後に、道の駅で約1週間展示後、本人に返却する。また、埋設リストより当時の貴重な映像フィルム（8mm）が埋められているので、使用可能の場合、祝賀式で上映するとともに、DVD化を行い歴史資料として保管する。写真のネガフィルムも同様とする。（8mm、フィルムはレストアが必要の可能性あり）									
市債 ()		②厚田開村150周年記念祝賀式 → H30. 11. 3予定。支所総合センターにおいて、区民を中心に当時の関係者、高齢者を招き、祝賀式を実施する。厚田の歴史を振り返る記念講演及び会食を行う。									
その他財源 300 ()		③記念誌制作 → 厚田区の高齢者へ取材を行い後世に残すべき厚田の物語を纏める。→「あつた百物語」に20編程度追加。 → 合併時に発刊した「厚田の歩み」について、合併後の10年分を新たに纏める。 → 過去40年間の写真を区民に提供いただき写真集にする。 以上3編を合冊し記念誌として発刊、厚田区内全戸配布及び各図書館に配布。									
一般財源 3,000 ()		【実施方法(手段)】 H29.11月より実行委員会を組織し事業の内容を確認・修正等を行い検討し次年度につなげる。実行委員は区内5地区の自治連合会からの推薦や学校教員、支所職員、当時の関係団体、現在の主な団体に選出を依頼する。事務局は厚田支所地域振興課とする。厚田区自治連合会会長を顧問とする。 実行委員会に部会を組織し、それぞれの企画や運営をする。（タイムカプセル発掘部会など） 予算は補助対象経費については、10／10を地域振興基金で充当する。									
特定財源名及び補助率・充当率											
地域振興基金 10／10 充当											
今後の方向性											
廃止または完了											
関連する個別計画		【事業費の積算根拠】 別紙のとおり									
無		②事業の実績 なし									
施策名		③今後の事業計画、見直し点 平成30年度完了									
成果指標名											
指標名	実績(直近)	(単位: 千円)									
無	無	《財政課記入欄》									
PDCAサイクルの実施		今後の見込み	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34以降	合計	
実施していない		事業費			3,300					3,300	
新年度予算への反映		国庫支出金			0					0	
該当なし(見直し項目なし)		道支出金			0					0	
		地方債（合併）			0					0	
		その他（その他）			300					300	
		一般財源	0	0	3,000	0	0	0	0	3,000	

※注意事項 ①レイアウトは自由ですが、表記の項目は必ず記載すること ②事業費の積算資料（見積書・設計書等）があれば添付のこと（原則A4版） ③必要に応じ図面等を添付すること